



建築物総合環境計画概要書 新築

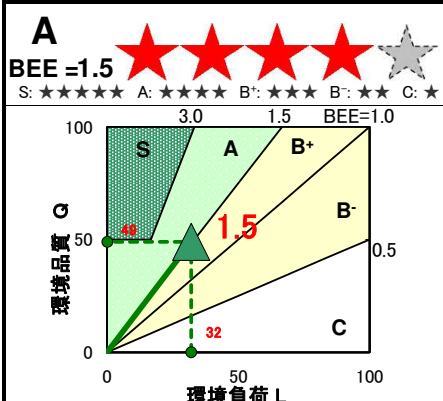
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

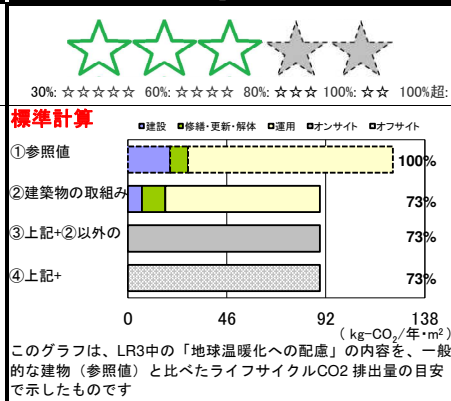
建物名称	(仮称)大阪市福島区福島2丁目プロジェクト	
建設地	福島区福島2丁目	
建築用途	共同住宅(分譲)	
建築主		
設計者		
敷地面積	2,972.83	m ²
建築面積	1,462.23	m ²
延床面積	46,721.95	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上46階
完了年(予定)	2026年2月	

1-2 外観

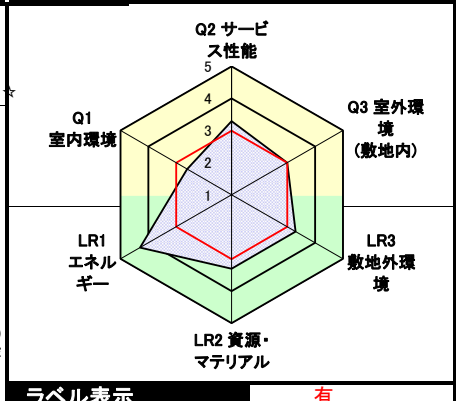
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



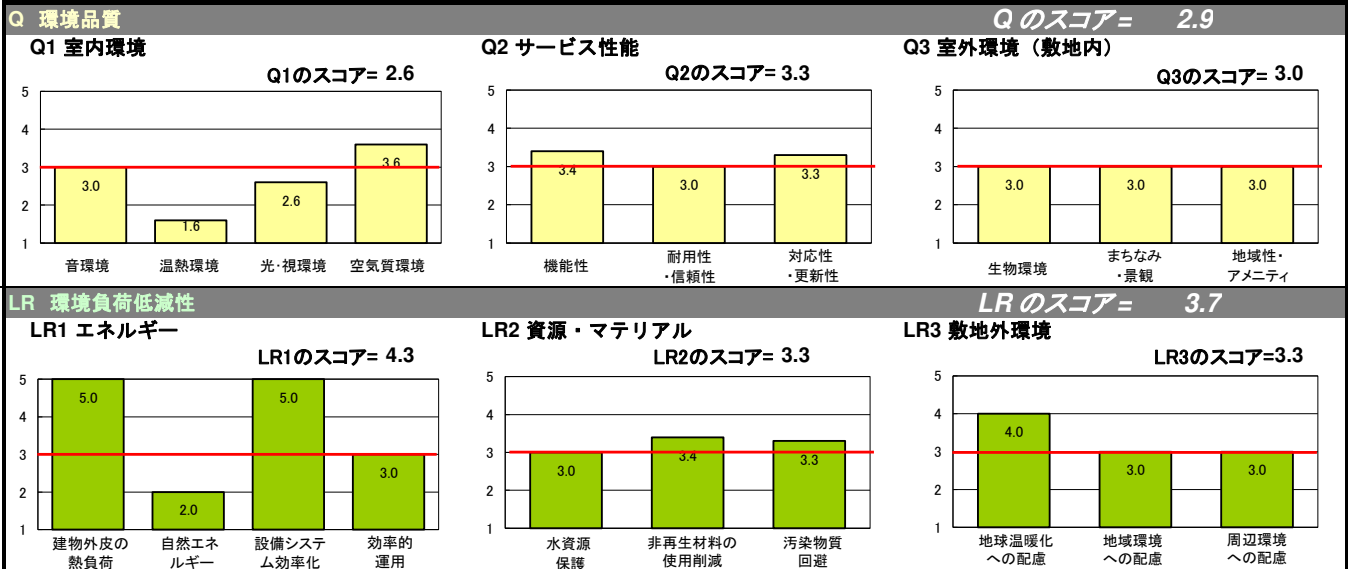
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合
植栽を計画するなどして周囲のまちなみにも配慮し、敷地内の環境を向上させるよう努めた。また、強化外皮基準の達成と高効率設備の採用によりエネルギー消費量を低減させるよう計画し、環境負荷低減にも努めた。

その他

特になし。

Q1 室内環境

建築基準法規制対象外となる建築材料をほぼ全面的にF☆☆☆☆を採用し、空気質環境を向上させることに努めた。

Q2 サービス性能

将来の用途変更可能性などを考慮し、建物の階高にゆとりをもたせる計画とした。

Q3 室外環境 (敷地内)

良好なまちなみ・景観を創出するために、植栽を計画し、外観が周囲とバランスよく調和するように配慮した。

LR1 エネルギー

一次エネルギー削減率を20%以上とし、ZEH-M Orientedを満たしている。

LR2 資源・マテリアル

内装にグリーン購入法適合品を採用する他、リサイクルを促進する対策として、躯体+木軸+仕上材での計画とし、分別容易性を向上させるよう取り組んだ。

LR3 敷地外環境

適切な量の駐輪場を設置し、交通負荷抑制に努めた。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.0
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ 排出率低減に努めた。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 3.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	緑地を確保することにより、地表面温度や地表面近傍の気温等の上昇を抑制することに配慮した。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」等級4を超える性能とし、建物の温度差による熱損失・熱取得の低減に努めた。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	一次エネルギー削減率を20%以上とし、ZEH-M Oriented を満たしている。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級4を超える(相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m]

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.72 住宅部分[BEI] 0.72 非住宅部分[BEI][BEI_m] -